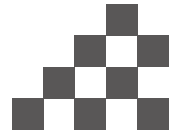


令和2年度会務・会計中間報告



令和2年度 日本弁理士クラブ 事業計画

幹事長 羽 鳥 亘

I. 基本方針

- (1) 日本弁理士会の会務運営（人事・政策）を支える。
- (2) 一体となって本年度の弁理士会役員選挙に臨む。
- (3) 知財制度、弁理士制度及び弁理士の環境改善について積極的に提言する。
- (4) 日弁構成会派の連携強化を図る。
- (5) 魅力ある組織をめざして活動する。

II. 組織および運営

1. 総 会（定時総会2回）

- ▶ 第 1回 2020年4月27日（ZOOM会議）
- ▶ 第 2回 2020年11月26日（予定）
当選祝賀会と同日開催予定

2. 例 会（弁理士会総会・常議員会等への対策として適宜開催）

3. 幹事会（原則として毎月第2月曜日、その他必要に応じて随時開催）

- ▶ 第 1回 2020年 1月14日
- ▶ 第 2回 2020年 2月10日
- ▶ 第 3回 2020年 3月 9日
- ▶ 第 4回 2020年 4月 9日（ZOOM会議）
- ▶ 第 5回 2020年 5月11日（ZOOM会議）
- ▶ 第 6回 2020年 6月 8日（ZOOM会議）
- ▶ 第 7回 2020年 7月13日
- ▶ 第 8回 2020年 8月 3日（ZOOM会議）
- ▶ 第 9回 2020年 9月14日（ZOOM会議）
- ▶ 第10回 2020年 10月12日（ZOOM会議）予定
- ▶ 第11回 2020年 11月 9日（ZOOM会議）予定

- ▶ 第12回 2020年 12月14日（ZOOM会議）予定
- #### 4. 正副幹事長会（必要に応じて随時開催）
- #### 5. 相談役会・常任相談役会（必要に応じて随時開催）

- ▶ 第1回 2020年 4月23日（常任相談役会）
- ▶ 第2回 2020年 7月 3日（相談役会）
- ▶ 第3回 2020年11月（予定）

III. 活動

1. 総会・例会の開催・運営
2. 相談役・常任相談役の選任
3. 相談役会の開催
4. 日弁五派交流事業の企画・開催
5. 委員会の委員選任・諮問事項の決定
6. 人事の調整・決定
7. 行事の企画・立案・実行
8. 日本弁理士会（関東会を含む）委員会委員の推薦
9. 日本弁理士会との連携・協議・調整
10. 会内各派との連携・協議・調整
11. 会外団体との連携・協議・調整
12. その他

IV. 委員会等活動

1. 政策委員会

- ①【諮問】日本弁理士クラブの各種規約の精査及び改訂（規約委員会と共同）
- ②【委嘱】日本弁理士会又は日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項への対応
- ③【委嘱】日本弁理士会執行役員会への政策的サポート（事業計画、総会議案等）
- ④【委嘱】知的財産制度、弁理士制度、弁理士の業務環境改善（弁理士法に規定されていない業務への進出を含む）についての検討

2. 協議委員会

- ①【委嘱】2020年度日本弁理士会役員定時選挙への対応

3. 規約委員会

- ①【諮問】日本弁理士クラブの各種規約の精査及び改訂（政策委員会と共同）

4. 研修委員会

- ①【委嘱】日本弁理士会認定外部機関としての研修の企画・立案・実行
- ②【委嘱】前項以外の研修の企画・立案・実行
- ③【委嘱】特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会の実施

5. 会報委員会

- ①【委嘱】会報の企画・制作・発行
- ②【委嘱】広報委員会との連携（会報のHP掲載、その他の情報共有）

6. 広報委員会

- ①【委嘱】日弁ホームページの管理・更新
- ②【委嘱】会報委員会との連携（会報のHP掲載、その他の情報共有）

V. 行事

1. テニス大会 2020年2月2日 品川プリンスコート
2. 旅行会 中止（コロナ感染予防のため）
3. ゴルフ大会 中止（コロナ感染予防のため）
4. 研修会
5. 5派リレーマラソン大会 秋に開催予定
6. 役員選挙当選祝賀会 2020年11月26日（予定）
7. ボーリング大会 2020年12月予定

以上

組織と活動

副幹事長 鶴目 朋之
(令和2年9月4日現在)

I. 日弁役員

幹事会

幹事長 (無名) 羽鳥 亘
副幹事長 (無名) 鶴目 朋之〔庶務・総会・相談
役会・ゴルフ〕
(P A) 高橋 雅和〔会計・テニス〕
(春秋) 大沼 加寿子〔研修・慶弔〕
(南甲) 河野 生吾〔政策・規約・ポー
リング・マラソン〕
(稲門) 植田 晋一〔協議・旅行・広
報・会報〕
幹事 (P A) 篠田 卓宏 田中 秀幸
(春秋) 堀内 真 藤村 明彦
(南甲) 佐藤 雄哉 楠 和也
(無名) 齋藤 康 金森 寛
(稲門) 大貫 敏史 福森 智哉
会計監事 (P A) 鶴谷 裕二
(稲門) 綾木 健一郎

II. 日弁委員会

1. 政策委員会 (担当副幹事長 河野 生吾)

政策委員長 (南甲) 中村 仁
副委員長 (P A) 林 篤史
(春秋) 長濱 範明
(南甲) 須藤 浩
(無名) 須藤 大輔
(稲門) 榎本 英俊
委員 (P A) 青木 充 亀山 育也
(春秋) 三上 敬史 藤田 貴男
(南甲) 金本 哲男 石橋 良規
(無名) 矢崎 剛平 羽鳥 慎也
(稲門) 吉田 正義 菅原 峻一

2. 協議委員会 (担当副幹事長 植田 晋一)

協議委員長 (稲門) 高橋 英樹
副委員長 (P A) 堀籠 佳典
(春秋) 出野 知
(南甲) 金本 哲男
(無名) 中 大介
(稲門) 市川 ルミ
委員 (P A) 本多 敬子 宗像 孝志
(春秋) 平山 淳 徳本 浩一
(南甲) 松田 次郎 須藤 浩
(無名) 村上 晃一 前田 健一
(稲門) 角田 朗 西村 公芳

3. 研修委員会 (担当副幹事長 大沼 加寿子)

研修委員長 (春秋) 榛葉 貴宏
委員 (P A) 長谷川 綱樹 真能 清志
(春秋) 三田 康成 栗原 弘
(南甲) 丸山 陽 浅見 浩二
(無名) 武居 芳樹 林 司
(稲門) 寺尾 康典 森田 義則

4. 規約委員会 (担当副幹事長 河野 生吾)

規約委員長 (南甲) 石橋 良規
委員 (P A) 佐藤 玲太郎
(春秋) 齋藤 学
(南甲) 丸山 幸雄
(無名) 前田 健一
(稲門) 角田 朗

5. 会報委員会 (担当副幹事長 植田 晋一)

会報委員長 (稲門) 松田 真
委員 (P A) 山崎 晃弘 田浦 弘達
(春秋) 井上 正 加曾利 正典
(南甲) 源田 正宏 齊藤 良平
(無名) 関 誠之 亀山 夏樹
(稲門) 中村 聡

6. 広報委員会 (担当副幹事長 植田 晋一)

広報委員長 (稲門) 北畠 健二
委員 (P A) 帯包 浩司

(春秋) 荒木 邦夫
(南甲) 楠 和也
(無名) 山田 勉

田中 秀幸 荒木 利之
(春秋) 西島 孝喜 高橋 昌義
米屋 崇 下田 一弘
伊藤 淳

Ⅲ. 日弁相談役会 (担当副幹事長 鶴目 朋之)

常任相談役 (P A) 渡邊 敬介

(春秋) 佐藤 辰彦
(南甲) 伊丹 勝
(無名) 筒井 大和
(稲門) 稲木 次之

相談役 (P A) 浅村 皓 谷 義一
大西 正悟 岡部 讓
村木 清司 福田 伸一
(春秋) 篠原 泰司 清水 善廣
波多野 久 西島 孝喜
(南甲) 幸田 全弘 樺澤 聡
樺澤 襄 久保 司
高橋 三雄 野本 陽一
真田 有
(無名) 下坂 スミ子 水野 勝文
鈴木 一永
(稲門) 宇野 晴海 杉村 純子

(南甲) 田村 爾 大塚 啓生
源田 正宏

(無名) 樋口 正樹 筒井 章子
(稲門) 細田 浩一

2年度 (P A) 梶並 順 山崎 晃弘
塚中 哲雄 網野 誠彦

(春秋) 青木 篤 中島 拓
栗原 弘 渥美 久彦

(南甲) 幡 茂良 山田 強
瀧野 文雄 楠 和也

(無名) 村上 晃一 橋本 虎之助
(稲門) 尾崎 光三

3. 監事会

1年度 (P A) 渡邊 敬介
(南甲) 河野 誠

(無名) 八木 秀人

2年度 (P A) 柳田 征史
(春秋) 打揚 洋次

(稲門) 飯塚 義仁

以上

Ⅳ. 日本弁理士会役員

1. 執行役員会

会 長 (春秋) 清水 善廣
副会長 (P A) 杉村 憲司
(春秋) 須藤 晃伸
(南甲) 藤沢 昭太郎
(稲門) 小西 恵
執行理事 (P A) 村松 由布子 亀山 育也
(春秋) 鷺 健志 辻田 幸史
木戸 良彦 大沼 加寿子
(南甲) 樺澤 聡 井上 佳知
千且 和也
(無名) 亀崎 伸宏
(稲門) 飯塚 健

2. 常議員会

1年度 (P A) 高梨 範夫 鈴木 大介

令和2年度 総会承認事項

副幹事長 鶴 目 朋 之

第1回定時総会

日 時 : 令和2年4月27日 (月)
午後5時30分～6時15分

会 場 : Web会議 (Zoomミーティング)

(1) 令和元年度日弁事業報告の承認を求める件

河野生吾副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。

(2) 令和元年度日弁決算報告の承認を求める件

高橋雅和副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。

(3) 令和2年度日弁事業計画の承認を求める件

羽鳥亘幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

(4) 令和2年度日弁予算の承認を求める件

羽鳥亘幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

(5) 令和2年度日弁予算の予備費の取り崩しに関し幹事会への一任についての承認を求める件

高橋雅和副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。

(6) 令和2年度日本弁理士会 (関東支部を含む) 役員推薦に関し幹事会への一任についての承認を求める件

羽鳥亘幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

以上

令和2年度 日本弁理士クラブ 研修委員会報告

研修担当副幹事長 大 沼 加 寿 子

本年度は、以下の11名の研修委員会メンバーにて運営されました。

本年度の研修は、当初は、特定侵害訴訟代理業務試験対策については、昨年度同様過去問解析講座を開催、認定外務機関として弁理士会継続研修を1回開催、単位認定のない研修を1～2回開催する予定でございました。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、集合型の研修を行うことが困難な状況にいたしました。また、特定侵害訴訟代理業務試験については、試験日が中々発表されず、最終的には、例年よりも遅い12月に開催されることになりました。こうした事情を踏まえ、何とか例年通りに研修を行うことはできないか検討をいたしました。本年度は、特定侵害訴訟代理業務試験については希望者に過去問の解答を販売することとし、継続研修については集合研修を前提としているため、開催を断念することになりました。なお、単位認定のない研修についてはWebを利用した開催を12月に予定しております。

研修委員会メンバー（敬称略）

委員長（春秋）	榛葉 貴宏	
委員（PA）	長谷川 綱樹	真能 清志
（南甲）	丸山 陽	浅見 浩二
（無名）	武居 芳樹	林 司
（稲門）	寺尾 康典	森田 義則
（春秋）	三田 康成	栗原 弘

1. 付記試験・過去問解析講座

平成29年度第1問、第2問の解説冊子、平成30年度第1問、第2問の解説冊子を販売予定。

2. 継続研修

開催中止

3. 研修（単位認定なし）

12月にWebを利用して開催予定。

内容については、検討中。

4. おわりに

日弁研修委員会では、皆様の仕事のお役に立つような有意義な研修を実施したいと考えております。ご希望のテーマがございましたら、ぜひ日弁研修委員会又は日弁幹事会にお寄せください。

本年度は新型コロナウイルスの感染拡大という今まで経験したことのない事態が発生し、当初考えていた研修予定とは大幅な変更を余儀なくされてしまいました。また、Webでの研修開催も今まで経験したことのない初めての試みとなります。こうした状況において、委員長の榛葉貴宏先生をはじめとする研修委員の皆様には、多大なるご協力を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。

以上

令和2年度 日本弁理士クラブ 予算の紹介

令和2年度会計担当副幹事長
高橋 雅和

令和2年度予算のご紹介をさせていただきます。
収入に関しましては、本年度も、多くの繰越金をいた
だいております。前年度の関係者各位のご尽力に
感謝致します。

支出に関しましては、本年度が会長選挙の年に該
当するため、協議関連の予算が多めに設定されてお
ります。また、コロナ禍により旅行会及び旅行会ゴ
ルフ大会が中止されたために、両予算がゼロになっ
ております。また、他の項目については、コロナの
影響の予測が難しいことから、例年の予算を基本と
して微調整の上、設定されたものです。

本年度は、コロナの影響により支出内容も額も例
年と異なることが想定されますが、基本的には無駄
な支出がないように運営しており、例年よりも少な
い支出となる可能性が高いと思われま。

各クラブから頂いた分担金を適切に執行し、日本
弁理士クラブの発展のために有効に使用させていた
だきます。クラブ会員の先生方のご理解・ご協力を
、何卒よろしくお願い申し上げます。

(単位：円)

収入の部

前年会計からの繰越金	3,649,127
各クラブ分担金	2,500,000
利息	14
H31年度協議・選対委員会より入金	2,141,335
2019年活動準備費(前年より)	0
その他	-
合計	8,290,476

支出の部

例会・総会	50,000
幹事会	300,000
会報委員会	1,000,000
協議・選対委員会	3,000,000
政策委員会	150,000
広報委員会	100,000
研修委員会	200,000
日弁五派交流事業費	400,000
相談役会	30,000
旅行会	0
旅行会ゴルフ大会補助	0
ボウリング大会補助	50,000
テニス大会補助	50,000
リレーマラソン補助	50,000
庶務	30,000
慶弔費	150,000
渉外・交通	500,000
幹事長渉外費	200,000
P G/WG活動費	0
規約委員会	50,000
次年度活動準備費	100,000
予備費	1,880,476
合計	8,290,476



政策委員会中間報告

政策委員長 中村 仁

1. 委員会の構成

担当副幹事長 河野 生吾 (南甲)
副委員長 長濱 範明 (春秋)
林 篤史 (P A)
須藤 大輔 (無名)
榎本 英俊 (稲門)
須藤 浩 (南甲)
委員 三上 敬史 (春秋)
藤田 貴男 (春秋)
青木 充 (P A)
亀山 育也 (P A)
矢崎 剛平 (無名)
羽鳥 慎也 (無名)
吉田 正義 (稲門)
菅原 峻一 (稲門)
金本 哲男 (南甲)
石橋 良規 (南甲)

2. 諮問事項

(1) 日本弁理士クラブの規約の中の「日本弁理士会委員等推薦基準」の見直しについての検討、および必要がある場合には改訂 (規約委員会と合同)

(2)「日本弁理士クラブ会則」の「第9条 (総会)」について、ウェブなどを利用した総会の開催を可能とするための改訂 (規約委員会と合同)

3. 活動報告

今年は2年に一度の会長選挙の年なので、政策委員会としては、日弁からの会長立候補予定者の政策の検討を中心として活動しました。以下にご報告いたします。

なお、諮問 (1) 及び (2) については、規約委員会と合同でメール会議などで検討し答申書を提出いたしました。こちらの報告については、規約委員会

の報告を参照ください。

(1) 委員会開催

①第1回政策委員会 (4月10日)

羽鳥委員長より諮問事項などの説明があり、その後、諮問事項 (1) について、規約委員会と合同で検討を行った。

②メール会議 (5月16日から)

会長立候補予定者の政策案について、委員会内で意見聴取を行い、複数の意見をいただいた。

③6/15 第2回政策委員会 (6月15日)

②での意見に基づいて、会長立候補予定者の政策案について議論を行った。

コロナ対策、テレワークを含むICT化、地域対策など様々な意見や提案が出た。

その後、稲門で政策説明資料を修正し、委員会内においてメールで検討し、政策説明資料を仕上げた。

4. おわりに

今年の政策委員会独自の活動としては、会長選のための政策検討を行った。無事に日弁からの会長候補者が当選し安堵しています。

今年は、新型コロナウイルス流行に振り回された一年でした。今後も、事務所経営や弁理士業務へのコロナの影響は続くと思われるので、日弁でもコロナ対策の検討が必要かもしれません。幹事長からの要請があれば、政策委員会で検討するつもりです。また、来年度は、コロナ対策だけでなく、ニューノーマル (新常态) 下における弁理士業界の対応についての検討も必要になるかもしれません。

最後に、積極的に議論していただいた委員会メンバーにお礼を申し上げます。

令和2年春の叙勲・褒章受章者

【叙勲のうち旭日章】(弁理士業務功労)

旭日中綬章 古谷 史旺

旭日双光章 松浦喜多男

【叙勲のうち瑞宝章】(経済産業行政事務功労)

瑞宝中綬章 寺山 啓進

瑞宝中綬章 篁 悟

瑞宝小綬章 酒井 正己

瑞宝小綬章 鹿股 俊雄

瑞宝小綬章 西川 恵雄

瑞宝小綬章 眞壽田順啓

【褒章】(弁理士業務功績)

なし

(敬省略)



令和2年度 旅行会報告

旅行会担当副幹事長 植 田 晋 一

本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて旅行会が中止となったため、以下、例年の旅行会及び本年度の検討結果について報告をする。

日本弁理士クラブ主催の旅行会は、日本弁理士クラブ構成の5会派（春秋会、PA会、南甲弁理士クラブ、無名会、稲門弁理士クラブ）の会員のみならず、西日本弁理士クラブ、弁理士連合クラブ所属の弁理士クラブ及び弁理士同友会の先生方を来賓に迎えて盛大に行われている。

例年においては、6月の土～日曜の1泊2日の旅程で行われ、1日目夜の宴会／カラオケや2日目の観光／ゴルフ等を通じて参加者の親睦が図られており、参加者の皆様に楽しんでいただけるように、幹事会が中心となって準備及び進行を行っている。

本年度も幹事会が主体となって1月より準備を開始し、旅行会社からの種々の提案を検討したが、4月の新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言を受けて、団体での飲食を伴う旅行はリスクがあると判断して中止を決定した。なお、候補地としては、熱海（静岡県）、及び、磯部温泉（群馬県）が挙がっていた。

熱海は、東海道新幹線停車駅であり、関東からの参加者のみならず西日本弁理士クラブの来賓の方のアクセスが良い点に強みがあり、観光としては三島スカイウォーク、韮山反射炉等の見どころがあった。

磯部温泉は、群馬県という過去の旅行会で訪れていない場所で、群馬県の中では関東圏からのアクセスが比較的良い点に強みがあり、観光としては富岡製糸場、軽井沢等の見どころがあった。

本年度は大変残念な結果となったが、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、再び、旅行会が盛大に開かれる日が近く訪れることを期待している。

令和2年度 ゴルフ大会報告

旅行会担当（ゴルフ大会担当兼任）副幹事長
植 田 晋 一

本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、ゴルフ大会が中止となった、旅行会同様に、本年度の検討結果について報告をする。

ゴルフ大会は、例年、旅行会の2日目のイベントであり、二日酔いの状態での早朝のチェックアウトが必要という過酷な状況ではあるが、毎年盛況に行われている。

本年度も幹事会が主体となって検討を行ったが、旅行会の中止の決定をしたことにより、ゴルフ大会も同様に中止となった。

なお、候補としては、旅行会の開催地が熱海（静岡県）である場合には、熱海ゴルフクラブ、富士箱根カントリークラブ等が、磯部温泉（群馬県）である場合には、妙義カントリークラブ、軽井沢72ゴルフクラブ等が候補となっていた。

本年度は大変残念な結果となったが、次年度以降において、旅行会とともにゴルフ大会を再び行える状況になることを期待している。

令和2年度 日本弁理士クラブ テニス大会報告

テニス担当副幹事長 高橋 雅和

2020年2月1日（土）、毎年恒例の日弁テニス大会が開催されました。会場は、例年と同様に品川プリンスホテル高輪テニスセンターです。本大会は、経験に応じてペアの組み合わせなどを調整致しますので、初心者の方でも気楽に参加できるようになっております。

当日は天気も良く、絶好のテニス日和となりました。例年は、各会派チームの総当たり戦を行います。1昨年より「稲門」が会派としての参加を辞退されているため、4チームによる総当たり戦の予選リーグを行い、その結果に基づき、上位2チームによる優勝決定戦、下位2チームによる3位決定戦を行いました。大会後は、併設のカフェにて懇親会を行いました。

優勝決定戦では、昨年総合3位であった「南甲」が「春秋」を見事に下し、優勝致しました。そして、2位が「春秋」、3位が「PA」、4位が「無名」という結果になりました。その順位に関わらず、初心者も経験者も一緒に楽しみ、その後の懇親会も含めて大いに盛り上がりました。

勝敗表は下記の通りとなります。

		PA会	春秋会	南甲 弁理士クラブ	無名会	勝点
PA会	A		3-5	1-6	5-3	13
	B		6-1	6-1	3-5	
	勝点		5	4	4	
春秋会	A	5-3		0-6	6-4	15
	B	1-6		6-4	6-1	
	勝点	3		4	8	
南甲 弁理士 クラブ	A	6-1	6-0		6-2	17
	B	1-6	4-6		4-3	
	勝点	4	5		8	
無名会	A	3-5	4-6	2-6		4
	B	5-3	1-6	3-4		
	勝点	4	0	0		
順位 決定戦		順位決定戦 1位 vs 2位	予選の成績 1位 vs 2位	順位決定戦 3位 vs 4位	予選の成績 3位 vs 4位	
	A	6-0	6-0	4-4	5-3	
	B	6-2	4-6	6-1	3-5	
最終成績		1位：南甲	2位：春秋会	3位：PA会	4位：無名会	

大会の様子です。



現在（2020年8月）、コロナ禍によりスポーツイベント開催が非常に難しくなっていることを考えると、このような大会が今年実現できたということは、大変幸運なことであったと感じます。次年度の開催ができるかは予断を許さないところではありますが、とても有意義な大会であるところ、開催できる状況になっていることを心より願うところです。